



DAIBIRU

DAIBIRU NEW OFFICE

チーム発足

- 2013年 中之島ダイビルからダイビル本館5階に移転
- 2018年 人事部 働き方改革推進担当 発足
⇒ **レイアウト変更の必要性認識**
「社員ヒアリングであがった声」

執務フロアと役員フロアの階分かれによりコミュニケーションが不足している
会議室が足りていない、集中して作業出来る場所がほしい
オフィス事業者でありながら自身のオフィスは旧態依然としている

- 2020年 新型コロナ感染拡大により検討中断
組織風土調査を通じて **レイアウト変更の必要性再認識**
- 2021年 若手社員4名(平均28歳)を中心とした**プロジェクトチーム発足**



想いの整理

センターオフィスのあり方を追求

- ・オフィス事業者として、顧客の課題解決を手助けする存在を目指したい
- ・新しい働き方を自ら体感する実証実験の場とした
- ・活動を社外へ発信し、オフィス活用のアイデアを提供していくことで**オフィス需要の喚起**に繋げたい
- ・リニューアル後も**アップデート**し続けるような仕組みをつくりたい

来たくなるオフィスをつくる

- ・テレワーク環境下では、偶発的な交流は発生せず、職場の雰囲気も十分に伝わってこない
- ・文化や一体感の醸成、人材育成、建設的な議論・アイデア創出等には対面での**コミュニケーション**が効果的でセンターオフィス=人が集まる場は必要
- ・従来のオフィスには無かった、人が自然と集まるようなオフィスをつくりたい

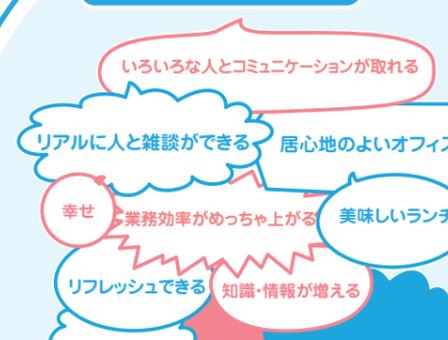
他社事例視察/PM選定/現状調査



センターオフィスとは?



来たくなるオフィスとは?



ふさわしいアクティビティの選択



Spiral up

あした もっと行きたくなるオフィス

ここ来ると
前向きな気持ちになれる

日々アップデートするオフィスに
人々が引き寄せられ
リアルなヒト・モノ・コトとつながることで
好循環(プラスのスパイラル)が生まれる

オフィスを起点とし
人・企業・社会が
「あした、もっと」
良い方向へ向かうと信じて
私たちは
オフィスの価値を
体現し続ける



デザインコンセプト

水の回廊・大阪

大阪の都市にとって、文化や経済の発展の中心であった河川の風景
水路を人々が活発に行き交い、水辺では豊かなコミュニケーションが行われる
居心地の良いその風景を、新しいダイビル本社の空間に落とし込む

森の音・香り・
触り心地で
心も体も
リフレッシュ



四季を感じる
待ち合わせスポット



ウェルネスエリア [Forest]

良質な水を生み出す「森」を
テーマとした自然を感じられる空間
各種イベント開催も可能な多目的エリア

他拠点の社員と
「窓」でつながる



さまざまな社員と
気軽に雑談



コラボレーションエリア [Riverside]

オフィスの中心に水辺のにぎわいや
居心地の良さが感じられるスペースを配置し
様々なコミュニケーションや発想を促す

動線 [River]

行き交う人々の活発な動きが
オフィスに活気をもたらす

サポートエリア [Dock]
働く上で必要な物品・書類を集約

ブースエリア [Port]
水都を多様な場所へ繋ぐ

壁一面から
情報をインプット

エントランス・会議室エリア [Riverfront]
外海から水路へと繋がる結節点
会社の顔となり、人と人を繋ぐエリア

健康になりながら
酸素ボックスで
打合せ

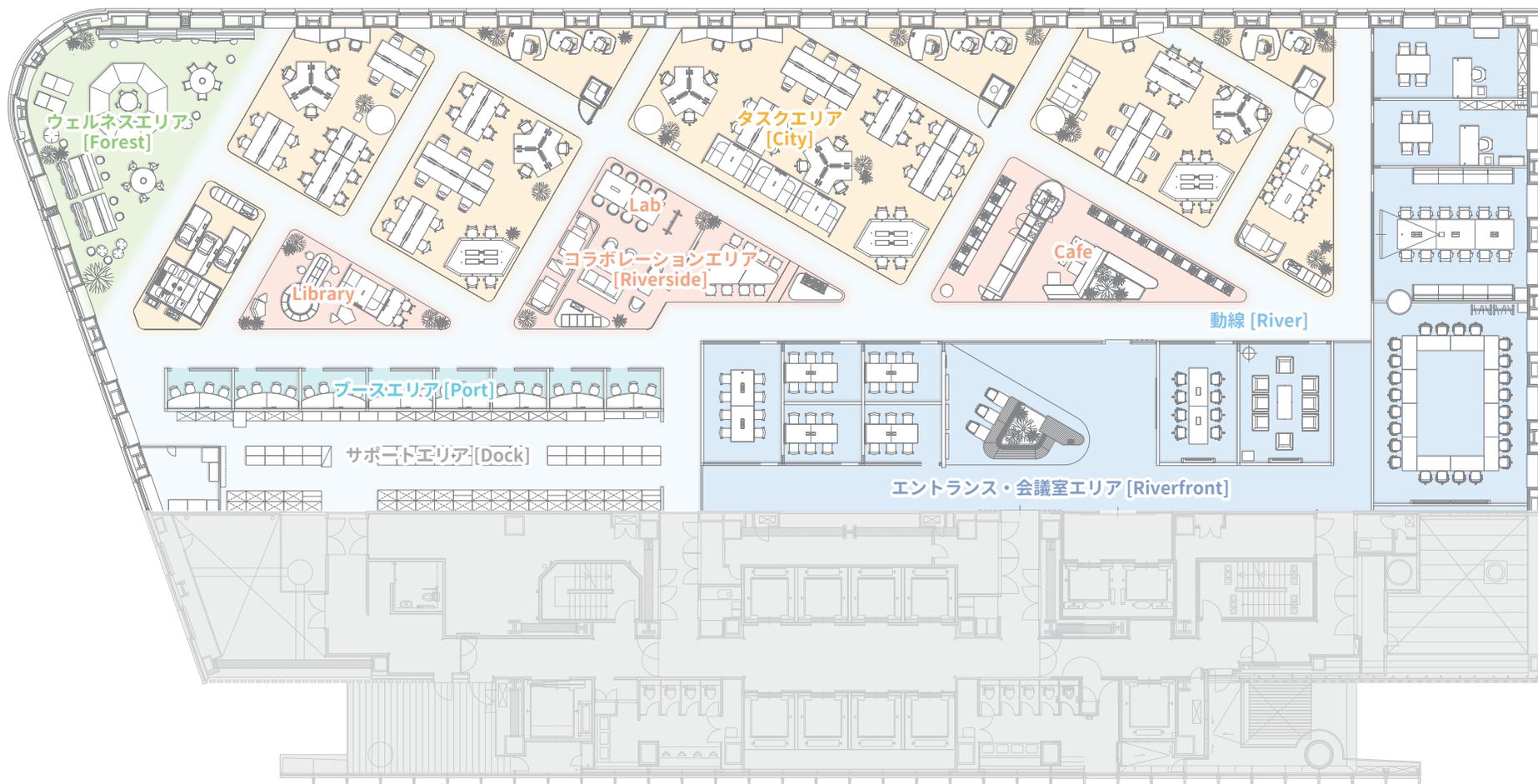
世界を
飛び回る気分で
ビデオ会議

いろいろな什器を
お試し

過去~未来の
大阪から
刺激を受ける

みて、さわって
会社をもっと知る





 **ダイビル株式会社**

〒530-0005 大阪市北区中之島 3-6-32 TEL 06-6441-1932

<https://www.daibiru.co.jp>